

Q 海フェスタ開催事業費の内容について聞きたい。

A 尾道市・福山市・三原市の3市連携で行うものに3,000万円、尾道市単独で行うものに2,000万円計上している。

Q 西藤町の兵庫橋を全面かけかえに至った経緯と理由について聞きたい。

A 平成21年12月から通行止めとなっており、橋梁の復旧方法について、県と協議し、6月に調査に入ったが、橋梁のコンクリートの劣化が激しく、今回全面かけかえをすることになり、現在調査設計に入っている。

Q 新年度作成予定の「(仮称)尾道教育さくらプラン3」をどのように考えているか。

A さくらプランを6年間実施したが、形骸化することのないよう継承し、授業力、学力向上、不登校問題等の課題を整理し、改めて新しいプランを作成したい。

Q 特別支援教育支援員は新年度予算で何人分計上しているか。

A 臨時職員賃金として、41人分、21世紀の学校づくり推進費から7人分、合わせて48人分計上している。

Q 因島ひまわりプールの廃止理由について聞きたい。

A 施設が老朽化したためと、利用者数が少ないためである。



因島ひまわりプール

#### ◇港湾事業特別会計

Q 県は係船料を一昨年から減免してきたが、新年度はどうなるのか。

A 県が係船料の減免を平成22年度で終了するため、これを見込んで予算計上している。

#### ◇国民健康保険事業特別会計

Q 特定健康診査の目的と市内の受診率の状況について聞きたい。

A 特定健診は、内臓脂肪の蓄積を把握することにより、生活習慣病の予防を図ることを目的としている。また、受診率については、地域包括ケアシステムを構築している御調町は高いが、旧尾道市では予防のため受診するという意識が低いため受診率は低い。

Q 新年度は財政調整基金から4億2,000万円の繰り入れを予定しているが、繰り入れ後の基金残高について聞きたい。

A 繰り入れ後の基金残高は約4億9,000万円である。

Q 保険給付費が対前年度に比べ大幅

に減額になっている理由について聞きたい。

A 被保険者数の減少に伴い医療費が減少するためである。

#### ◇千光寺山索道事業特別会計

Q 運行業務を民間委託する理由について聞きたい。

A 運営の効率化を図るとともに法令上の資格を有する職員が今年度退職するため、安全管理体制を維持する必要があるため委託することとした。

Q 団体客が減る中で、周遊券旅客数を前年度の約2倍に見込んでいる理由について聞きたい。

A てっぱん効果の持続策を考える中で、クーポンを絡めた旅行商品が増加することを見越したためである。

#### ◇介護保険事業特別会計

Q 新年度の介護認定見込者数について聞きたい。

A 平成22年度が9,055人で、新年度は9,300人から9,400人を見込んでいる。

#### ◇尾道大学事業特別会計

Q E棟建設に向けた今後の資金計画について聞きたい。

A E棟建設には約20億円必要であり、昨年9月に7億円積み立て、新年度に3億円積み立てれば、計10億円となるが、可能であればさらに積み立て、なるべく起債に依存しないように計画したい。

Q 尾道市立大学の定款について、教授会の位置づけを規定すべきではないか。

A 法人化されたどの大学の定款にも記載がない。また、教授会の位置づけは、学則や規則等で、法人のほうで定めるべきものと考えている。

#### ◇病院事業会計

Q 公立みつぎ総合病院の増改築工事の概要について聞きたい。

A 回復期のリハビリテーションのための病床を30床から66床に増やすが、単に病床を増やすだけでなく、県内唯一のリハビリテーション支援センターとして機能を充実強化するとともに、県内全域のリハビリテーションの普及を図っていく目的で整備するもので、2階に研修センター、3階に従来の30床、4階に新しく36床をつくり、5階に大きなリハビリテーションの場を設ける。

Q 瀬戸田診療所建築工事と医療機器整備費の財源内訳について聞きたい。

A 事業費総額7億1,143万円のうち、過疎債を3億5,000万円、企業債を3億5,000万円、移管交付金を1,143万円充当する。

Q 市民病院の特別病室の差額料の上限を、8,400円から10,500円に引き上げる理由について聞きたい。

A 市民病院5階東病棟を現在改修し

ており、そこへ新たに6室の個室を設けるが、そのうち1室について、部屋の質を上げることから、今回上限を引き上げるものである。

#### ■議会の人事 予算特別委員会



委員長  
山中 善和



副委員長  
加納 康平

#### ■意見書

◇若者の雇用対策のさらなる充実を求める意見書

◇離島振興法の抜本改正及び総合的な離島振興策の推進を求める意見書

◇鳥獣被害対策を抜本的に強化することを求める意見書

#### ■百島小学校5・6年生が 議会見学に来ました

2月8日、百島小学校5・6年生5人が議会見学を訪れ、議会の役割などを勉強した後、議場を見学しました。

児童の皆さんは、事前によく勉強され、あらかじめたくさん質問をいただきました。また、当日も大変熱心に勉強され、追加の質問もいくつかありました。



百島小学校5・6年生

#### ○議会を見学してみませんか

尾道市議会では、小中学校等の議会見学をお待ちしています。身近な市議会へ見学に来ませんか。

#### ■議会を傍聴してみませんか

本会議や委員会では、条例の制定や改廃、予算など、さまざまな問題が審議されています。どなたでも傍聴できますので、気軽にお越しください。傍聴席は本会議51席(車いす利用者3人分含む)、委員会10席程度です。

#### ■本会議の録画中継をご覧ください

ご家庭のパソコンで本会議の録画中継を見ることができます。視聴方法は、尾道市議会ホームページの「本会議録画中継」からご覧になりたい会議名を選んでください。

☞<http://www.city.onomichi.hiroshima.jp/gikai/gikaiindex.html>

☎ 議会事務局(☎0848-25-7371)

# 東日本大震災



尾道市は復興へ向けて全力で取り組んでいます

## 尾道市に避難されている皆様へ 被災者相談窓口へご連絡ください

災害支援専用ダイヤル ☎0848-25-7465

避難前にお住まいの県や市町村から、国民健康保険証の再発行や、税や保険料の減免・猶予・期限延長の通知など、さまざまなお知らせをお届けできるようになります。

また、被災された皆様および被災者支援にご協力いただける皆様からのご相談をお受けしています。

受付時間 8:30~17:15(土・日・祝日を除く)

✉shinsai@city.onomichi.hiroshima.jp

## 上下水道の料金を減免します

東日本大震災に伴う避難者で、尾道市内の市営住宅等に単独で一時入居された皆様については、上下水道の料金を減免します。

【水道料金】☎水道局庶務課(☎0848-37-9300)

【下水道使用料】☎下水道課(☎0848-25-7232)

## 住生活支援を行っています

東日本大震災に伴う避難者の皆様に対する市営住宅等の入居や、生活用品の支給等の支援を行っています。

### ●市営住宅等への一時入居支援

☎建築課住宅係(☎0848-25-7247)

### ●県営住宅等への一時入居支援

☎堀田・誠和共同企業体(☎0848-24-2277)

### ●被災者支援物資の支給について

☎社会福祉課(☎0848-25-7122)

## 被災者支援金の支給について

東日本大震災に伴う避難者に対して、生活用品の購入費等を支給することにより、早期の生活の安定等を図るため、被災者支援金の申請受付をはじめました。

対象 災害救助法適用市町村(東京都を除く)から尾道市に避難(住民登録)し、公営住宅(市営住宅・県営住宅)か市・県に登録している民間住宅(無償提供に限る)に入居し、1年以上居住する予定の人

給付金額 単身世帯10万円、複数人世帯20万円

☎社会福祉課(☎0848-25-7122)

## 企業の皆様へ

### 被災者等への雇用機会の提供について

被災された皆様に雇用機会を提供していただける企業の皆様は、情報をお寄せください。

☎商工課商政係(☎0848-25-7182)

### 中小企業への「特別相談窓口」を設置しています

地震による影響を受けている中小企業に対する金融・経営相談窓口が開設されています。

☎尾道商工会議所(☎0848-22-2165)

因島商工会議所(☎0845-22-2211)

尾道しまなみ商工会(☎0848-44-3005)

## 義援金等の受付を行っています

尾道市では、市役所総務課および各支所で被災した地域に対する義援金の受付を行っています。また、市役所1階ロビーおよび各支所に義援金箱も設置しています。

受付時間 8:30~17:15(土・日・祝日を除く)

☎総務課(☎0848-25-7216)

### 被災地への義援金受付状況

1億1,424万8,310円(平成23年4月15日現在)

お預かりした義援金は、日本赤十字社へ送金しました。

## 被災地へ職員を派遣しています

◎緊急消防援助隊として消防局職員計81人を宮城県名取市他へ派遣(3月12日~4月9日)

◎応援給水のため水道局職員9班18人を宮城県石巻市他へ派遣(3月14日~4月4日)

◎広島県医療救護班として公立みつぎ総合病院職員7人を福島県須賀川市へ派遣(4月12日~18日)

◎避難所等での健康相談のため、健康推進課保健師1人を福島県郡山市へ派遣(4月18日~24日)



宮城県名取市で救援活動を行う尾道市消防局職員